

# 鋼製検視用器具



弊社では、鋼製検視用器具を販売しています。耐久性を十分に考慮し薬事法に基づいて製作しています。ステンレス製においては、腐食が起きない材質を使い、摩耗製の部分については真鍮製です。高度(特定)医療器具販売業の許可を取得している業者ですので、法律に則り十分に安全性を保持している製品を販売しています。

器具にも良し悪しのメーカーがあります、また形状を極似させて同等と語る業者もいます。純国産で安定した品質で生産者が分る体制です。

弊社の扱っている製品は、汚染物質(体液など)が付着しても、除去しやすい表面処理を行っている事や、ラテックス製手袋やニトリル製手袋などの薄手手袋を装着した際には、角が引っ掛り手袋が破れてしまうことも、極力無い物を扱っています。法医学及び解剖学、写真撮影などのマクロ学全てに精通し、捜査員や検視官、監察医への不自由を極力なくすための工夫を常日頃心がけて、貴重な一度限りの証拠品を確実に採取し検体を痛めず、立件できる物作りを目指しています。

ルンバール針(スパイナル針、脊髓針、麻酔針)は再利用可能な製品ですが、肥満性死体、凍死体において使い捨て針では短かったり、細すぎたりする点で問題が在りましたが、そこを改良した物を販売しています。殺菌・消毒は各機関の施設において行って頂けたら、末永く安全に利用が出来ます。



▲ハイステル型開口器



▲小山式開口器



▲ローゼルケーニツヒ型開口器



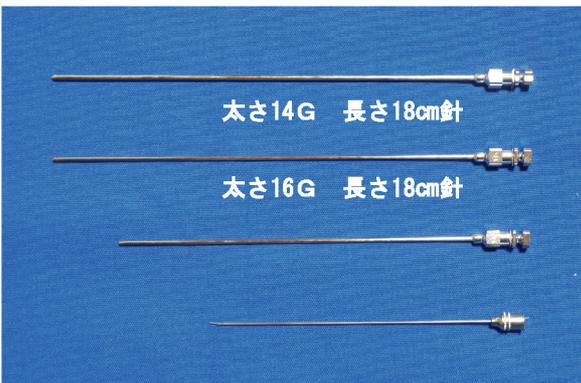
▲角形脛開ピンセット



▲ワイス型開脛器(開創器)



▲非反射型・通常丸形脛開ピンセット



▲ルンバール針(スパイナル針、脊髓針、麻酔針)

仕様は性能向上のため予告なしに変更する事があります。著作権及び意匠権の侵害となります。

非反射型丸形脛開ピンセットは実用新案登録されている製品です。黒色酸化皮膜であり、剥がれる事はありません。写真撮影においても、フレア反射がありません。

政府登録  
実用新案証

他弊社製品には、納体袋、非透過性納体袋があります。



製造・販売元



# 有限会社川尻工業

理化学技術課 官庁公共システムグループ

〒003-0835 札幌市白石区北郷5条4丁目10番13号

詳しくはホームページで <https://www.kawajiri-kogyo.jp/>